PRESS RELEASE

MARKET ENTERPRISE

報道関係者各位

2020 年 4 月 23 日
株式会社マーケットエンタープライズ

主要 4 市場より抽出された中古スマホ相場データより分析

商戦期、中古スマホ取引数の増加に寄与

2020 年 1～3 月の中古スマホ取引数ランキング発表

ネット型リユース業の株式会社マーケットエンタープライズ(東京都中央区、代表取締役社長:小林　泰士、東証マザーズ・証券コード 3135)は、当社が運営するウェブメディア「iPhone　格安 SIM　通信」(https://www.kashi-mo.com/media/)にて提供している、フリーマーケットアプリやインターネットオークション等主要　4　市場を総括した中古スマートフォン相場比較サービスより抽出した中古スマホ取引データの分析を行いましたので発表します。

■分析結果概要
1. iPhone 8 取引数が大幅に増加
2. Galaxy A20 取引数が大幅に増加

1 iPhone 8 取引数が大幅に増加

2020年第1四半期(1月～3月)中古iPhone端末ランキング

順位		機種・モデル	ストレージ容量	通信キャリア	平均価格	平均価格（前期比）	中央値	中央値（前期比）
1位	↑	iPhone 8	64 GB	ソフトバンク	34,623 円	-3,981 円	34,800 円	-5,200 円
2位	↑	iPhone 8	64 GB	au	35,216 円	-3,646 円	35,000 円	-5,000 円
3位	↓	iPhone 7	128 GB	ソフトバンク	18,905 円	-1,675 円	18,151 円	-1,849 円
4位	↓	iPhone 7	128 GB	au	19,177 円	-1,264 円	18,580 円	-1,220 円
5位	↑	iPhone 8	64 GB	NTTドコモ	31,572 円	-4,098 円	31,350 円	-4,450 円
6位	↑	iPhone 7	32 GB	ソフトバンク	18,102 円	-139 円	16,500 円	-1,238 円
7位	↓	iPhone 7	128 GB	NTTドコモ	20,604 円	-2,266 円	20,000 円	-2,500 円
8位	↓	iPhone 7	32 GB	au	15,864 円	-1,199 円	15,000 円	-800 円
9位	↓	iPhone 6s	64 GB	ソフトバンク	10,463 円	-263 円	9,926 円	-74 円
10位	NEW	iPhone 7	32 GB	NTTドコモ	19,578 円	—	18,150 円	—

iPhone 中古市場ランキング上位は iPhone 8 と iPhone 7 で占められる結果になりました。特に iPhone 8 の取引数が前四半期と比較して約 31%増加しています。これはキャリアの割引キャンペーンの実施によって価格が下がったことが原因と考えられます。2018 年発売の iPhone XS/XS Max/XR シリーズは最新機種への機種変更の需要が生じず、前回同様ランクインしませんでした。

【報道関係者からのお問合せ先】
株式会社マーケットエンタープライズ　広報
担当：上月(こうづき)　、立花、工藤
Tel：03-6675-3923 Mail：pr@marketenterprise.co.jp

2 Galaxy A20 取引数が大幅に増加

2020年第1四半期(1～3月)中古Android端末ランキング

順位		機種・モデル	ストレージ容量	通信キャリア	平均価格	平均価格（前期比）	中央値	中央値（前期比）
1位	NEW	Galaxy A20	32 GB	NTTドコモ	12,111 円	—	12,000 円	—
2位	↓	Xperia X Compact	32 GB	NTTドコモ	8,750 円	576 円	8,480 円	480 円
3位	↓	Xperia XZ	32 GB	NTTドコモ	9,412 円	-642 円	9,500 円	-500 円
4位	NEW	AQUOS sense3	64 GB	NTTドコモ	24,069 円	—	21,800 円	—
5位	↓	Xperia XZ Premium	64 GB	NTTドコモ	21,476 円	-3,312 円	21,120 円	-2,860 円
6位	↓	Xperia Z5 Compact	32 GB	NTTドコモ	5,842 円	143 円	5,600 円	-230 円
7位	NEW	AQUOS ZETA SH-04H	32 GB	NTTドコモ	4,493 円	—	3,440 円	—
8位	↓	Pixel 3a	64 GB	ソフトバンク	37,351 円	-1,248 円	36,500 円	-2,000 円
9位	NEW	Xperia Z5	32 GB	ソフトバンク	4,707 円	—	5,100 円	—
10位	NEW	Galaxy Feel	32 GB	NTTドコモ	7,908 円	—	7,700 円	—
10位	↓	Xperia XZ	32 GB	au	6,990 円	-964 円	6,480 円	-670 円

ランキングトップを飾ったのは、初登場の Galaxy A20 です。本機種は 2019 年 11 月に発売された比較的新しい端末ですが、3 月にキャリアで実施された割引の対象端末であったため、端末価格が低下し取引数が激増したと推測できます。4 位に圏外から新たにランクインした AQUOS sense3 も同様です。今後は目立ったキャンペーンも実施されることがないため、これらの動きは落ち着きをみせると考えられます。

■分析：中古モバイル市場アナリスト 菅野辰則

2020 年第 1 四半期は、まだ日本における新型コロナウィルスの影響がそれほど大きくなかったこと、新生活の準備を行う時期＝モバイル市場にとっての商戦期にあたるため、中古モバイル市場は活発でした。3 月に多方面で実施された割引キャンペーンによって安価に購入することができた端末が中古市場で多く取引された結果、中古 iPhone 市場では、新品・未使用や未使用に近い状態の端末である**新古品の取引数量が約 16%上昇、**中古 Android 市場でも**新古品の取引数量が約 76%上昇**しました。例年、4 月には目立った割引キャンペーン等の実施は少ないため、4 月以降、上記のような取引数の上昇は考え難いのではないでしょうか。

新型コロナウィルス影響下の第 2 四半期で考えられる大きな動きは、サプライヤーの稼働率が減少し生産の遅延が言及されていた、新型 iPhone SE の発売です。端末価格も4万円台であることから、中古スマホランキングのトップを占めている iPhone 8 との価格差も少ないため、iPhone 8 の購入を検討していたユーザーが新型に流れる可能性が高く、取引数の減少または既に生じている iPhone 8 の価格下落が加速していくでしょう。この両機種がどう市場を動かすかは注目に値します。また、ウィルスの影響で 5G エリア拡大の遅延や 5G 対応の iPhone 新型モデル発売の延期も検討されていることなども不安材料ですが、それ以上に、消費の冷え込みが予想されるため、スマートフォンの買い替え需要の低下等から中古モバイル市場にも影響が及んでくるのではないかと見込んでいます。社会情勢や新品市場の動きは中古市場に大きな影響を与えますので、第2四半期はそれらの動きに注視しながら中古市場の変化を捉えていく必要があります。

～詳細の分析に関しては https://www.kashi-mo.com/media/55162/ をご覧ください～

【プロフィール】中古モバイル市場アナリスト　菅野　辰則

ソフトウェア開発会社にて、開発業務からスタートし、新会社設立時の Web マーケティング全般の業務を担った後、2010 年にマーケットエンタープライズに入社。
当社で Web マーケティングの責任者や経営企画を担当後、現在は、メディア・プラットフォーム事業の責任者に従事する。自社のメディア「iPhone 格安 SIM 通信」や「SIM チェンジ」に集まる膨大なデータの分析・管理能力を活かして、中古モバイル市場の動向を分析するアナリストも兼任する。

■調査概要

調査方法：株式会社マーケットエンタープライズが運営するウェブメディア「iPhone 格安 SIM 通信」で提供している中古スマートフォン相場比較サービスを通じて集積されたデータベースより抽出した中古スマートフォンの取引数・価格の集計
調査対象期間：2020 年 1 月 1 日から 2020 年 3 月 31 日
調査対象市場：ヤフオク！、ムスビー、メルカリ、ラクマ

■iPhone 格安 SIM 通信

iPhone・Wi-Fi・WiMax の情報をわかりやすく解説したマーケットエンタープライズが運営するメディアです。
ウェブサイト: https://www.kashi-mo.com/media/

■SIM チェンジ

格安 SIM・格安スマホに関する情報の発信に加え、格安 SIM プラン無料比較・診断サービスや、格安 SIM プラン別スピードチェッカーの機能を提供している、マーケットエンタープライズが運営するメディアです。
ウェブサイト：https://simchange.jp/

■株式会社マーケットエンタープライズ

マーケットエンタープライズは、 主にネット型リユース事業を展開する企業です。事業開始以来、販売店舗を保有しない事業形態で成長を続け、2015 年 6 月には東証マザーズに上場、サービス利用者は延べ 330 万人を達成しました。現在は、メディア事業やモバイル事業など多角化を推進し、“賢い消費”の普及に努めています。
ウェブサイト：https://www.marketenterprise.co.jp/